

第9回地域わくわく体験教室

主催：津P連・子ども未来交流委員会
共催：多気の郷元気づくり協議会

8月3日(土)、美杉町丹生俣多目的集会所を主会場として「地域わくわく体験教室」が開催されました。当日は雨の心配もなくほどよく晴れた天候の中、津市内から集まった小学4年生から6年生の児童77名を対象に体験活動が行われました。近くを流れる八手俣川の清流でのアマゴ掴みと川遊びに始まり、終わった後は集会所前にて皆でカマド作り、火を起こして飯ごう炊さんをしました。8グループに別れ、どのグループも上手にご飯が炊けました。お昼ご飯は、ご協力頂いている多気の郷元気づくり協議会の方が作ったカレーを炊きたてご飯にかけ、手掴みしたアマゴも焼きたてを頂き、用意されたキンキンに冷やしたトマトやキュウリを美味しく頬張る子どもたちの姿も沢山見えました。

午後に入ると、里山散策と木工教室、こけ玉づくりに別れての活動です。地域を良く知るリーダーに引率されたグループではクワガタムシを採っている子どもも。木工教室は製材所、こけ玉づくりは集会所にて、それぞれが素敵な作品を作っていました。

津市PTA連合会が主催する「地域わくわく体験教室」は9回目を迎え、美杉町に会場を移してから地元の多気の郷元気づくり協議会の方々の支援を得て開催されています。毎年変わらぬ美しい川で他校の生徒と混じっての体験活動、1日絶えることのない子供達の笑顔、そして大自然の中で得た学びはずっと心に残るでしょう。

クタクタになるまで頑張った子どもたちが楽しそうに帰る姿を見ると開催してよかったなと思うと同時に、協力頂いた全ての方に感謝を申し上げます。



第67回 日本PTA全国研究大会 兵庫大会 参加報告

分科会／8月23日(金) 全体会／8月24日(土)

会場となったワールド記念ホールに多くの仲間が集い、宝塚OGによるレビューショーのオープニングアトラクションで、華やかな雰囲気の中、全体会がはじまりました。

多くの来賓臨席のもと開式行事が行われ、記念講演は「子育ては、心理学でラクになる」と題し、メンタリストのDaiGo氏を講師に行われました。講演では、自身のいじめられた経験や、Tシャツというラブな着こなしで講演に望む理由など、身近で具体的な事柄について、最新の研究成果を織り交ぜながらわかりやすくお話をいただきました。親の育て方が子どもの性格形成に与える影響は6%程度であり、50%は生まれ持ったDNA、残りの44%は子どもの友だちや人間関係が大きく影響するという研究成果を説明した上で、そう理解すれば子育てが少しは「ラク」になるのではないかと問いかけ、会場の共感を得ていました。

講演会の多くの時間を質疑応答の時間とし、その場で的確に即答を行うことで、参加者を巻き込み大きく盛り上がる講演会となりました。



第75回 日本PTA 東海北陸ブロック 研究大会三重大会



■10月18日(金) 実践発表校
第1分科会(県総文・大ホール)一志西小PTA
第4分科会(県総文・中ホール) 南郊中PTA

■10月19日(土)
全体会(津市産業スポーツセンター「サオリーナ」)
オープニング「津高虎太鼓・分部町唐人踊り・津じゃこ馬」
記念講演 共に生きる～ダウン症の子どもを育てて学んだこと～
講演会 金澤泰子氏 席上揮毫 金澤翔子氏

楽しさ いろいろ 各部の取り組み

■幼稚園部体育大会

9月1日(日)久居体育館にて、幼稚園部体育大会が行われました。幼稚園の環境も変化して参加園も減少してなかなか困難と思われましたが親睦を図るため7園18チームに参加していただきました。

ソフトバレーの試合が白熱する中、合間に行われた綱引き、障害物バン食い競走も大変盛り上がりしました。参加していただいた皆さんのおかげで大変有意義な体育大会を開催することができました。

今後も、こども園への移行などにより、大会やPTAへの参加園の減少がかんがえられますが、他の園との交流、親睦の場として「つながり」を大切にできる大会になればと思います。



■中学校部会 交流会

6月29日(土)安濃中公民館にて、PTA役員、学校長及び教頭先生が参加いただき21中学校が5グループに分かれて、「自由なテーマ」にてPTA活動等についての意見交換を行ないました。

各分散会では、先生の方々の意見を交えて携帯電話の使用や日頃のPTA活動・PTA役員選出方法など多種多様な問題や同じ立場で子育てをする親同士の悩みなどの意見交換が行われ、今後の各単位PTA活動・子育てにつながる有意義な情報交換が行われました。

10月27日(日)には、PTA会員の一層の交流・親睦を図ることを目的にソフトバレーボール体育大会の開催を予定しております。

中学校部会では、今後も津市内PTA会員が一丸となる活動を行ってまいりますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。



■幼稚園部 交流会

6月29日(土)安濃中公民館にて、参加園23園(参加者34名)が6グループに分かれて、スマイルワークを活用してのグループディスカッションを行いました。

テーマは「楽しくやろう、PTA活動!!」スマイルリーダーの森講師のもと、PTA活動の悪いイメージと実際にPTA活動に参加して良かった事などを各グループで意見を出し合いました。

終わる頃には、今まで思っていたPTA活動への悪いイメージが嘘のようになくなり良いイメージで前向きにとらえられるようになったと意見を聞かせてもらえました。皆さんの御協力のおかげで楽しく交流会を終える事が出来ました。



■小学校部会 交流会

6月29日(土)安濃中公民館にて、「PTA役員だけが頑張りすぎない～会員全員がプレイヤーになるためには～」をテーマに、47校から94名の参加をいただき小学校部会交流会が開催されました。

分散会においては、同じような規模や環境にある学校で話し合う事が、それぞれの課題が見えて来るのではとの思いから、児童数が似通った小学校で9グループに分かれ、各小学校におけるPTAの現状や悩みについて話し合いが行われました。

それぞれの課題を話し合う中で、やはり一番多かった内容は「役員の選出」でしたが、保護者間の繋がりが希薄になってきており、全員をプレイヤーになる環境を作るには、やはり保護者間で交流し、互いに話し合える環境を作ることが大切といった意見もありました。「今回の交流会のような、情報交換を行う機会を増やして欲しい」とのありがたい声も聞かれ、他の学校の状況を知る事で、また相談し合う事で新しい考え方が見えてく事もあるので、引き続き交流会を行っていく必要性を感じる事が出来ました。

なお、11月9日(土)に安濃中公民館において、防災コーディネーターの方にお越しいただき、防災研修会を行いますので、是非ご参加ください。



「つながり」を持つことの大切さ。

津市PTA連合会 会長 石川 禎紀

最近、PTA活動の中で「つながり」という言葉をよく耳にします。ネットやSNS等によってバーチャルでつながることが当たり前になっている昨今ですが、子どもを取り巻く環境を考えると、やはり実際に顔を合わせ、表情を見ながら言葉を交わすというコミュニケーションを通じてつながりが生まれていくことが大切だと思います。また、このことは子どもに限ったことではありません。保護者が相互に顔を合わせる時間と場所。近年、そしてこれからのPTAの意義もここにあるのではないのでしょうか。保護者が顔を合わせ、子どもに関する会話をしたり意見交換をすることを通じて、保護者同士のつながりが生まれ、地域のつながりが育まれていきます。

来年度より市内各校にコミュニティースクールが設けられることにより、益々学校・保護者・地域がつながっていかなくてはなりません。つながりのない地域は、安心安全面に不安を感じることはもちろんですが、人の温かみも少なく感じてしまいます。子どもが大人になり、振り返って思い出す故郷は温かみのあるものであって欲しいものです。津市PTA連合会ではそんな温かみのある地域作りの担い手である各地のPTAの皆様に、有益な場所と情報を提供をできればと考えております。

今後の主な活動状況

開催内容につきましては後日各単位PTA宛に配布する資料をご確認の上、参加の方をお願いいたします。行事についてご不明な点がある場合は事務局までご連絡をお願いいたします。

10月27日(日) 中学校部会体育大会
11月9日(土) 小学校部会防災研修会
11月10日(日) 親子ふれあいフェスタ(子未来)
1月26日(日) 津P連講演研修会

安濃中央公園内体育館
美里社会福祉センター
安濃中央総合公園
津市美里文化センター(ホール)